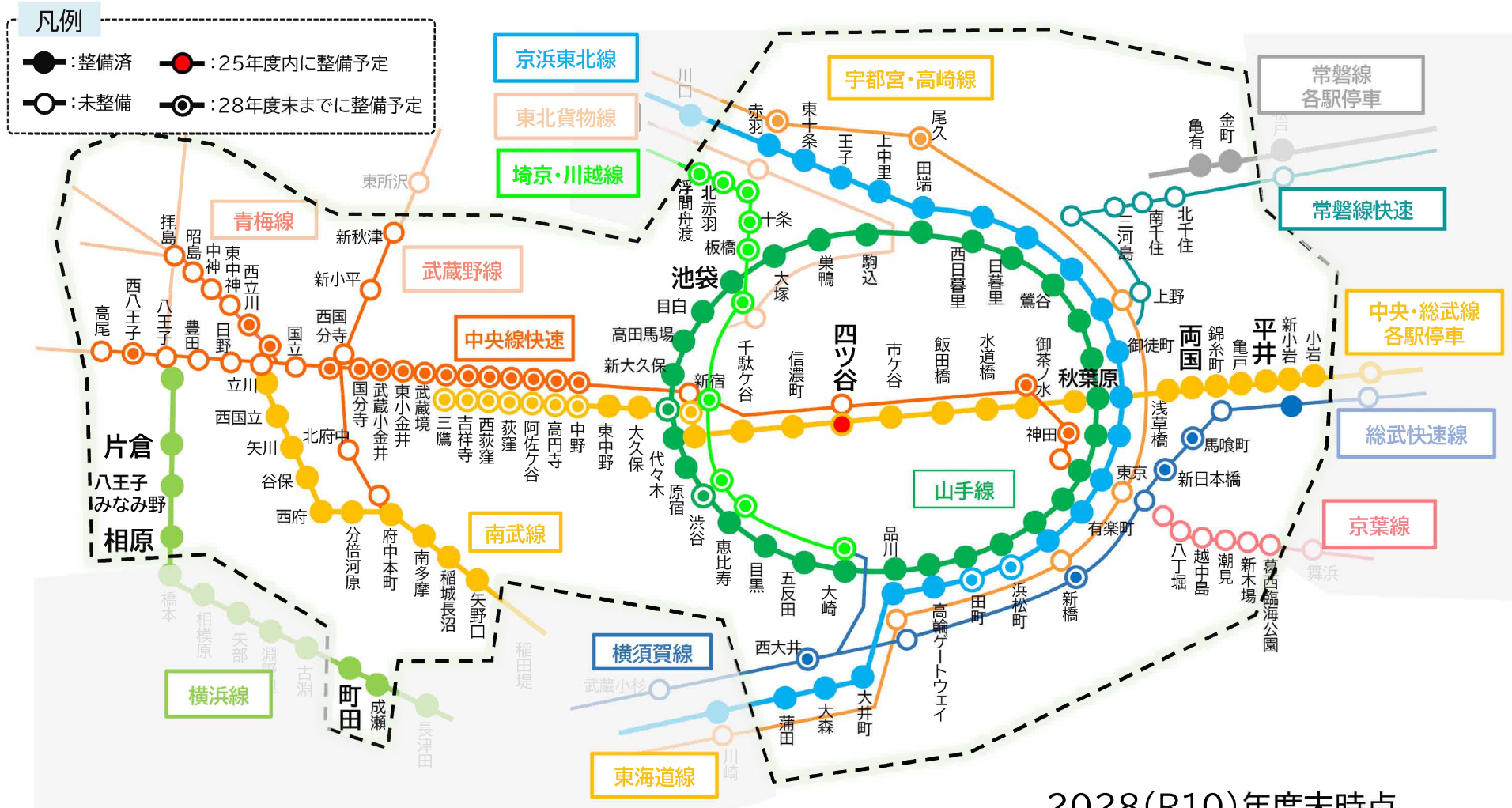


JR東日本のホームドア整備計画～整備進捗～

○2031(R13)年度末頃までに、東京圏在来線の主要路線330駅758番線※に整備することを目標としています

○東京都内の整備状況は以下の通りです(2026年2月3日時点)

※駅数は線区単位



2028(R10)年度末時点

都内整備完了駅番線数**131駅287番線**
(2026年度以降、中央快速線、中央線・総武線各駅停車を中心に
都内46駅111番線にホームドア整備を計画)

※現段階の計画であり、今後の工事の進捗状況によって
整備計画変更となる可能性があります

2024(R6)年度末時点
都内**78駅158番線**
整備済

2025(R7)年度末時点
都内**85駅176番線**
整備済

(2025年度は+9駅18番線を追加整備)

JR東日本のホームドア整備計画～(参考)計画概要～

- ①2025年度～2028年度までに整備を進める駅番線 : 53駅129番線(線区単位、弊社プレス参照)
うち、「ホームドア整備加速緊急対策事業」を活用する駅番線 : 45駅111番線(下図、オレンジ塗りつぶしの駅番線)

※JR東日本では、2031年度末頃までに東京圏在来線の主要路線330駅758番線にホームドアを整備することを目標としており、「ホームドアの整備加速に関する協議会」にて、共同宣言を行ったことを踏まえ、2028年度末までに東京都内53駅129番線にホームドアを整備することとした。そのうち、45駅111番線で「ホームドア整備加速緊急対策事業」補助を活用。

- ②2025年度に整備済となる駅番線は : 9駅18番線(下図、赤枠囲みの駅番線)
うち、「ホームドア整備加速緊急対策事業」を活用する駅番線 : 2駅4番線

JR東日本ニュース



2025年3月3日
東日本旅客鉄道株式会社

東京都内駅ホームドア整備について

○JR 東日本では、お客さまと列車との接触や線路への転落を防止する対策として、2031 年度末頃までに東京圏在来線の主要路線 330 駅 758 番線にホームドアを整備することを目標としています。

○JR 東日本も参画している東京都の「ホームドアの整備加速に関する協議会」にて、共同宣言を行ったことを踏まえ、2028 年度末までに、東京都内 53 駅 129 番線にホームドアを整備します。これにより、2028 年度末時点での当社における東京都内 6 割以上の駅番線でホームドアが整備できる見込みです。

○今後も継続して、より安全な駅ホームの実現に向けて、各地方自治体の支援・協力を頂きながら、整備目標の完達を目指します。

(参考) ホームドアの整備加速に関する協議会: <https://www.toshisei.metro.tokyo.lg.jp/shunabetsu/machizu/kurifree/tetsudo.html>

■東京都内駅ホームドア整備について

山手線、京浜東北線を中心に線区単位^{※1}で 78 駅 158 番線にホームドアの整備を完了しました。今後 2028 年度末までに、中央線快速、中央線・総武線各駅停車を中心に線区単位で 53 駅 129 番線(2025 年度整備計画: 9 駅 18 番線)に整備を進めていきます。これにより 2028 年度末時点の整備完了駅番線数は 131 駅 287 番線となり、当社の東京都内 6 割以上の駅番線でホームドアが整備できる見込みです。

今後も継続して、東京都ほか各地方自治体の支援・協力を頂きながら、これまでお知らせしている整備目標「2031 年度末頃までに東京圏在来線の主要路線 330 駅 758 番線の整備」の完達を目指していきます。

【2028 年度末までに東京都内ホームドアを整備する駅(予定)】

線区	駅名	番線	線区	駅名	番線	線区	駅名	番線
山手線	大崎 ^{※2}	2・4	中央線快速	神田	5・6	埼京線	浮間舟渡	1・2
	池袋 ^{※2}	5・8		御茶ノ水	1・4		北赤羽	1・2
	新大塚	1・4・15		有楽町	7・8		赤羽	7・8
	池袋 ^{※2}	5・8		池袋	1・4		十条	1・2
	池袋 ^{※2}	5・8		池袋	1・4		板橋	1・2
京浜東北線	東十条 ^{※2}	2・3	中央線快速	三鷹	3・4・5・6	総武線快速	新日本橋	1・2
	浜松町	1・4		武蔵境	1・2		馬喰町	1・2
	田町	1・4		東小金井	1・2・3	横須賀線	新橋	地下1・2
	蒲田 ^{※2}	2・3		武蔵小金井	1・2・3・4		西大井	1・2
	蒲田 ^{※2}	2・3		国分寺	1・2・3・4		赤羽	3・4
中央線・総武線各駅停車	四ツ谷	3・4	山手貨物線	池袋	2・3	青梅線	立川	1・2
	新宿	13・16		新宿	1・2・3・4		西立川	1・2
	中野	1・2・5		大崎	5・6・7・8	横濱線	相原	1・2
	高円寺	1・2		恵比寿	3・4		八王子みなみ野	1・2
	阿佐ヶ谷	1・2		恵比寿	3・4		片倉 ^{※2}	1・2

※1 線区単位の具体例: 有楽町駅の場合、山手線、京浜東北線の2駅となります。
※2 上下の主要な番線に整備済の駅
※詳細な使用開始時期については決まり次第、駅のポスターなどでお知らせします。
工事の進捗状況等により今後変更となる可能性がございます。変更が生じた場合には改めてお知らせします。

2025年度～2028年度末までに整備する駅番線^{※1}

線区	駅名	番線	線区	駅名	番線	線区	駅名	番線
山手線	大崎 ^{※2}	2・4	中央線快速	神田	5・6	埼京線	浮間舟渡	1・2
	渋谷	1・2		御茶ノ水	1・4		北赤羽	1・2
	新宿	14・15		中野	6・7・8		赤羽	7・8
	池袋 ^{※2}	5・8		高円寺	3・4		十条	1・2
京浜東北線	東十条 ^{※2}	2・3		阿佐ヶ谷	3・4	総武線快速	板橋	1・2
	浜松町	1・4		荻窪	3・4		池袋	1・4
	田町	1・4		西荻窪	3・4		新日本橋	1・2
	蒲田 ^{※2}	2・3		吉祥寺	3・4		馬喰町	1・2
中央線・総武線各駅停車	四ツ谷	3・4	山手貨物線	三鷹	3・4・5・6	横須賀線	新橋	地下1・2
	新宿	13・16		武蔵境	1・2		西大井	1・2
	中野	1・2・5		東小金井	1・2・3	宇都宮・高崎・東北貨物線	赤羽	3・4
	高円寺	1・2		武蔵小金井	1・2・3・4		尾久	1・2
	阿佐ヶ谷	1・2		国分寺	1・2・3・4	青梅線	立川	1・2
	荻窪	1・2		西国分寺	1・2		西立川	1・2
	西荻窪	1・2		西八王子	1・2	横濱線	相原	1・2
	吉祥寺	1・2		池袋	2・3		八王子みなみ野	1・2
	三鷹	3・4・5・6		新宿	1・2・3・4		片倉 ^{※2}	1・2
	武蔵境	1・2		大崎	5・6・7・8		町田 ^{※2}	2・3

※1 線区単位の具体例: 有楽町駅の場合、山手線、京浜東北線の2駅となります。
※2 上下の主要な番線に整備済の駅
※詳細な使用開始時期については決まり次第、駅のポスターなどでお知らせします。
工事の進捗状況等により今後変更となる可能性がございます。変更が生じた場合には改めてお知らせします。

◎本協議会を通じた2028年度までの取組み

- ✓ **2028年度までに都内対象駅25駅の内16駅にホームドアを整備する予定**
- ✓ **拡充制度を5駅（5駅11番線）に活用し、東上線 下板橋、ときわ台の整備（2駅4番線）を前倒し**

◎整備概況

・整備済み

押上、北千住(5・6・7番線)、小菅、五反野、梅島、竹ノ塚、池袋

・2025年度末整備予定

西新井(4・5番線)、東武練馬、下赤塚、成増

・2028年度までに整備予定

とうきょうスカイツリー(1番線)、西新井（1・2・3・6番線）、大師前、下板橋、ときわ台、上板橋

◎東京都の拡充補助制度…5駅11番線で活用

とうきょうスカイツリー、西新井、下板橋、ときわ台、上板橋 に制度を活用させていただく。

◎整備計画

2025年度末まで・・・4駅10番線

2026年度から2028年度末まで6駅14番線を整備

ホームドア整備の進捗

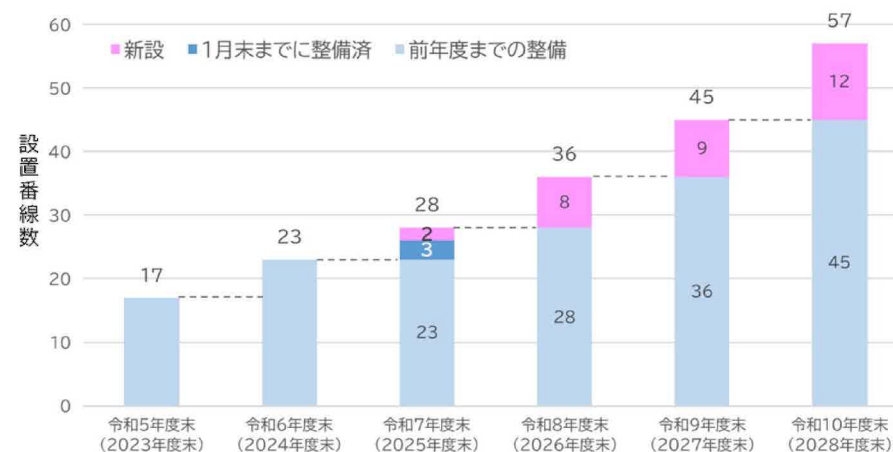
以下の通り、当初計画通りに整備が進捗

当初整備計画(第4回協議会)

- 令和7年度から10年度の4年間にて、都内13駅34番線にホームドアを整備し『東京都内のJR・民鉄全体で6割整備』に貢献。

整備進捗と見込み(令和8年2月時点)

- 令和7年度は都内にて2駅5番線の稼働を予定。
うち3番線は1月末までに稼働済、
残る2番線は年度内に稼働を迎える予定。
- ✓ 2025年度中整備
1月末までに稼働済 東村山1,2番、保谷3番
2月以降稼働予定 保谷1,2番
- 令和8年度以降も、当初計画通りの整備を予定。



都内駅のホームドア設置番線数(令和8年2月時点見込み)



東村山駅1番線(2025年6月27日稼働)



東村山駅2番線(2025年6月27日稼働)



保谷駅3番線(2025年12月3日稼働)

「ホームドア整備加速緊急対策事業」の創設による整備加速

- 東京都ホームドア整備加速緊急対策事業、鉄道駅バリアフリー料金等を活用し、整備を加速。
- 令和6年8月時点では8駅22番線の整備計画を公表していたが、東京都「ホームドア整備加速緊急対策事業」創設も踏まえ、翌令和7年5月には15駅40番線※の整備計画を公表。

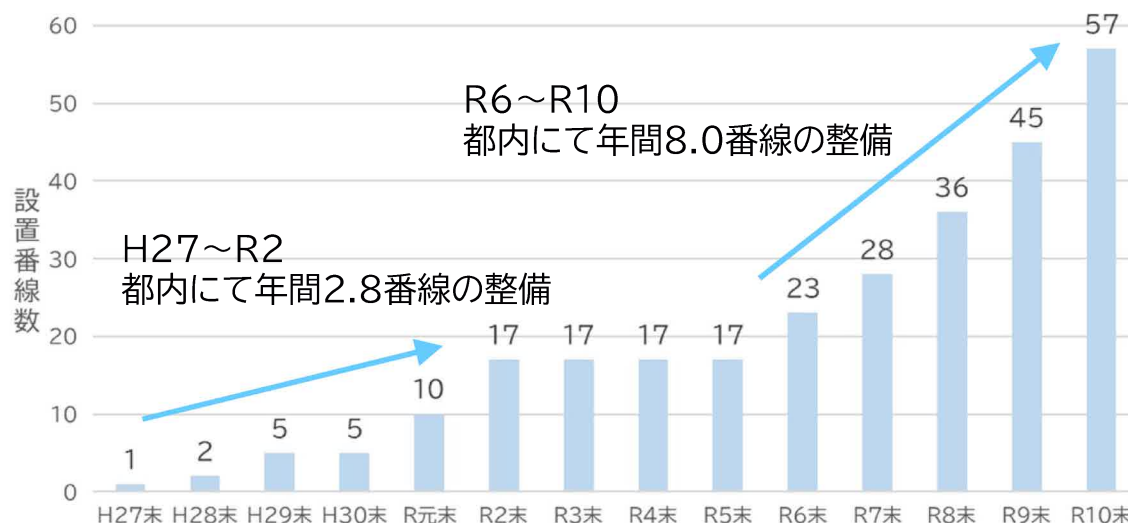
以下、**都内7駅18番線の整備を追加公表**した。

※令和6年度整備駅を含む

- 一 椎名町駅、東長崎駅、大泉学園駅、下落合駅、中井駅、田無駅、花小金井駅

「ホームドア整備加速緊急対策事業」を用いて整備する駅

- 以下、**都内12駅31番線の整備にあたり、東京都ホームドア整備加速緊急対策事業を活用**。
- 一 池袋駅、椎名町駅、東長崎駅、中村橋駅、富士見台駅、大泉学園駅、新桜台駅、下落合駅、中井駅、田無駅、花小金井駅、東村山駅



都内駅のホームドア設置番線数(令和8年2月時点見込み)

西武鉄道株式会社 鉄道駅バリアフリーに関する整備計画【都内駅】
令和7年5月14日

■ ホームドア

① 都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状
東京都内の7駅23番線で整備済み
・1日のご利用者数10万人以上の以下ホームに整備済
池袋駅(2～6番ホーム)、練馬駅(全ホーム)、西武新練馬駅(全ホーム)、西武有楽町線(全ホーム)、西武池袋線(全ホーム)
・1日のご利用者数10万人未満駅の以下ホームに整備済
練馬高野台駅(全ホーム)、石神井公園駅(全ホーム)

○課題
ホーム形状や構造、狭間箇所があることから、お客さまの安全な乗降を確保できず、ホームドア整備が困難な駅がある。

○全体計画
東京都補助制度も活用しながら、都内駅にて令和10年度(2028年度)末時点で設置数19駅57番線を目標とする。

② 都内駅における各駅の計画

<利用者10万人未満駅> ※加速事業＝東京都が定めるホームドア整備加速緊急対策事業

駅名	路線名	事業期間	優先整備の理由	駅の特徴	整備状況 (令和7年3月末時点)
石神井公園駅	池袋線	令和6年度～令和6年度	・駅舎施設(東武池袋線石神井公園駅) ・駅舎施設(池袋線石神井公園駅) ・駅舎施設(池袋線石神井公園駅)	・駅舎施設(池袋線石神井公園駅) ・駅舎施設(池袋線石神井公園駅) ・駅舎施設(池袋線石神井公園駅)	整備済
練馬高野台駅	池袋線	令和6年度～令和6年度	・駅舎施設(池袋線練馬高野台駅)	・駅舎施設(池袋線練馬高野台駅) ・駅舎施設(池袋線練馬高野台駅)	整備済
東村山駅	有楽町線	令和6年度～令和10年度	・公共施設(東武有楽町線東村山駅) ・公共施設(東武有楽町線東村山駅) ・公共施設(東武有楽町線東村山駅)	・駅舎施設(有楽町線東村山駅) ・駅舎施設(有楽町線東村山駅) ・駅舎施設(有楽町線東村山駅)	整備中 (令和7年度、ホームドア整備作業予定)
保谷駅	池袋線	令和6年度～令和7年度	・公共施設(西武池袋線保谷駅) ・公共施設(西武池袋線保谷駅) ・公共施設(西武池袋線保谷駅)	・駅舎施設(池袋線保谷駅) ・駅舎施設(池袋線保谷駅) ・駅舎施設(池袋線保谷駅)	整備中 (令和7年度、ホームドア整備作業予定)

令和7年5月公表 整備計画

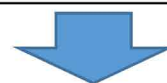
ホームドアの整備加速に関する協議会を踏まえた取り組み

【課題①】費用について(鉄道会社の負担が大きく、自治体からご支援が必要)

【解決案】東京都による拡充補助制度を4駅13番線に活用

【課題②】工期について(関連工事を含めるとホームドア設置まで長期間を要する)

【解決案】公有地を施工ヤードとして占有することにより工期短縮を図る同業他社事例の活用を検討



上記の課題解決により東京都が定めるホームドア優先整備要件(盲学校・特別支援学校の最寄り駅)に該当する2駅5番線(堀切菖蒲園駅・八広駅)の整備計画を前倒し、2028年度整備完了とする。

【当社ホームドア整備予定(～2028年度)】 ※東京都内所在駅を抽出

整備駅名	整備番線数	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
京成高砂駅	4番線	着手	→		整備完了	
青砥駅	4番線	着手	→		整備完了	
堀切菖蒲園駅	2番線		着手	→		整備完了
八広駅	3番線		着手	→		整備完了

⇒2025年度から2028年度の4年間において都内4駅13番線を整備

【京王電鉄】令和7年度の整備番線と令和8～10年度の整備番線

令和7年度：8駅16番線完了（見込） 令和8～10年度：22駅55番線整備予定

【都内ホームドア整備率（R10年度末予定） 65%（R6年度末時点22%）】

⇒ **井の頭線は令和9年度（2027年度）に、京王線は2030年代前半にホームドアの全駅整備を完遂**

<<都内各駅のホームドア整備スケジュール>>

供用開始年度※1	対象駅（予定）※2
R7年度 （2025年度）	（供用済みしくは年度内に供用開始見込） 駒場東大前駅※3/池ノ上駅/東松原駅/永福町駅/浜田山駅/高井戸駅/ 富士見ヶ丘駅/京王多摩川駅
R8年度 （2026年度）	新代田駅/西永福駅/井の頭公園駅/幡ヶ谷駅/仙川駅/北野駅/稲城駅
R9年度 （2027年度）	明大前駅（井の頭線）/初台駅/つつじヶ丘駅/柴崎駅/京王多摩センター駅
R10年度 （2028年度）	府中駅/高幡不動駅/長沼駅/京王八王子駅/京王永山駅/ 府中競馬正門前駅/めじろ台駅/狭間駅/高尾駅/高尾山口駅
R11年度以降 （2029年度以降）	代田橋駅/明大前駅（京王線）/下高井戸駅/桜上水駅/上北沢駅/八幡山駅/ 芦花公園駅/千歳烏山駅/西調布駅/武蔵野台駅/多磨霊園駅/東府中駅/ 分倍河原駅/中河原駅/聖蹟桜ヶ丘駅/百草園駅/南平駅/平山城址公園駅/ 京王片倉駅/山田駅/京王よみうりランド駅/京王堀之内駅/ 南大沢駅/多摩境駅/多摩動物公園駅

井の頭線 京王線



※1：駅におけるすべてのホームで供用開始が完了する年度を指す

※2：市況の変化や整備の状況などによりスケジュールが変更となる場合もある

※3：黄色ハッチングの駅では、東京都の「ホームドア整備加速緊急対策事業」を活用予定（16駅41番線）

※4：青文字の駅は、「ホームドア整備加速緊急対策事業」の設立と合わせて整備を公表した駅（17駅45番線）

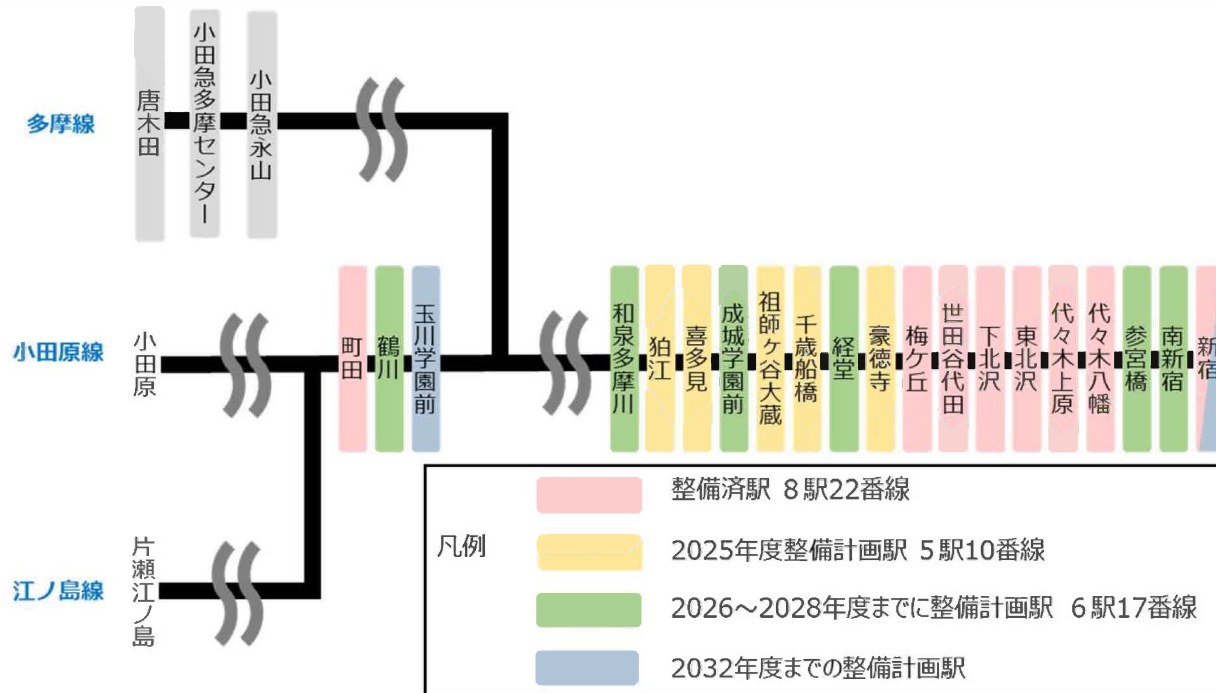
【小田急電鉄】ホームドア整備状況

○長期的には、2032年度までに全線において37駅107番線にホームドアを整備する予定。

○2025～2028年度の4カ年においては、東京都の「ホームドア整備加速緊急対策事業」などを活用し、都内11駅27番線にホームドアを整備する予定。

■ 2028年度までの都内でのホームドア整備スケジュール ■ 都内でのホームドア整備状況

2025年度整備予定駅	豪徳寺、千歳船橋、 <u>祖師ヶ谷大蔵</u> 喜多見、 <u>狛江</u>
2026年度整備予定駅	<u>経堂</u> 、 <u>和泉多摩川</u>
2027年度整備予定駅	<u>南新宿</u> 、 <u>成城学園前</u> 、 <u>鶴川</u>
2028年度整備予定駅	<u>参宮橋</u>



※太字下線付きの都内7駅18番線において、ホームドア整備加速緊急対策事業を活用し、経堂を除く6駅14番線の整備前倒しを実現。

※神奈川県内駅は除く。

2028年度末には都内23駅中19駅にホームドアが整備され、都内の駅において約8割整備完了

[ホームドア整備状況・整備計画]

○東京都内駅・番線数 19駅45番線

○ホームドア整備状況 8駅20番線（8/19駅 整備率42.1%）（2026年2月現在）

※2025年度整備駅・番線数 2駅4番線（大森町駅、六郷土手駅）

（整備済駅：青物横丁駅、平和島駅、大森町駅、梅屋敷駅、京急蒲田駅^{注1}、六郷土手駅、羽田空港第3ターミナル駅、羽田空港第1・第2ターミナル駅）

○整備計画

・2026～2028年度 9駅20番線^{注1} 設置予定（17/19駅 整備率89.5%）

（新馬場駅、鮫洲駅、立会川駅、大森海岸駅、雑色駅、糀谷駅、大鳥居駅、穴守稲荷駅、天空橋駅）

※品川駅、北品川駅は、品川駅付近連続立体交差事業とあわせて整備予定（2029年度頃）

※注1：未整備の京急蒲田駅2・5番線は、2028年度までに整備

○ホームドア整備緊急対策事業の創設による整備（2025～2028年度）

・整備計画変更駅（前倒し） 4駅 8番線（新馬場駅、鮫洲駅、立会川駅、京急蒲田駅（2・5番線））

・緊急対策事業を用いた整備駅 12駅24番線 ※京急蒲田駅（2・5番線）含む

2028年度までに、東京都の目標である東京都内駅のホームドア整備率6割以上を達成

